

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (10 — 1)

団体名	(特非)NGO神戸外国人救援ネット	代表者名	(職名) (氏名) 理事長 飛田 雄一
事業名	地域で孤立する外国人への相談・支援活動		

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等で 記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
4月1日～ 2月28日	関連機関	7 0 (47)	法律事務所、病院、役所、警察署、入管、小学校など通訳者・相談員が同行し、通訳や事情の説明をした。 同行支援31ケース、相談者実数13人、スタッフ実数6人。
8月22日	西脇市茜が丘複合施設Miraie(みらいえ)	— (2)	西脇市福祉部職員と相談会の打ち合わせ
11月6日	芦屋市健康福祉センター	— (4)	芦屋市社会福祉協議会、多文化共生センターひょうごと相談会・配布会の打ち合わせ
11月10日	西脇市茜が丘複合施設Miraie(みらいえ)	1 (7)	「外国人のための無料相談会」を実施 開催時間：13時30分～16時30分 対応言語：英語、ベトナム語、ネパール語、中国語、ビルマ語
11月29日	オンライン	— (6)	丹波市国際交流協会、丹波市社会福祉協議会、FMわいわい、PHD協会と相談会の打ち合わせ
12月8日	芦屋市健康福祉センター	1 2 (9)	「生活相談会＆食料・生活用品配布会」を実施 開催時間：10時～15時 対応言語：英語、ベトナム語、ネパール語、中国語、タガログ語/ビサイヤ語
2月10日	オンライン	— (5)	丹波市国際交流協会、丹波市社会福祉協議会、FMわいわい、PHD協会と相談会の打ち合わせ
2月16日	丹波の森公苑	1 1 (9)	「外国人のための無料相談会」を実施 開催時間：13時～15時30分 対応言語：英語、ベトナム語、中国語、タガログ語、インドネシア語
2月16日	丹波の森公苑	2 9 (2)	「食料品・日用品配布会」を実施 開催時間：13時～15時30分

< 効果と成果 >

以下の活動を通じて地域で孤立する外国人への相談・支援活動ができた。

通訳／相談員同行支援

【同行支援回数】31回 【相談者延べ数】70人(実数13人)

【相談者の国籍】ブラジル、フィリピン、チリ、ペルー、ウガンダ、ナイジェリア、ラトビア、日本(フィリピン人)

【対応言語】ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、英語、やさしい日本語

【同行支援先】法律事務所、病院、役所、警察署、入管、小学校など

移動相談会

西脇市 2024年11月10日 【相談件数・国籍】タイ1件

芦屋市 2024年12月8日 【相談件数・国籍】フィリピン6件、ベトナム3件、インドネシア、イラン、ペルー

丹波市 2025年2月16日 【相談件数・国籍】フィリピン2、ベトナム2、ウズベキスタン、ブラジル、中国、不明

< 今後の展望 >

西脇市でネパール人からの相談を事前に受けており、移動相談会当日に来所してもらう予定だったが、音信不通になり対面することができなかった。相談者が連絡をしてきた「その時」に対応をしないとならない難しさがある。

丹波市など、移動相談会と一緒に開催したいと声を掛けてもらった場所では、地元の団体が相談がありそうな人に声を掛けてくれていたこともあり、多くの相談者に来所してもらうことができた。

各地で支援機関が外国人相談者をどこに繋がれば良いか困っているケースもあるので、積極的に情報発信をして更なる連携を強化していきたい。

それぞれの地域で、在住する外国人の傾向も異なるので、（例えば留学生が多い地域、技能実習生が多い地域、日本人の配偶者を持つ外国人が多い地域など）情報交換も積極的に行っていきたい。

< 収支決算書 >

（収入）

項 目	金 額（円）
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金等	64,130
合 計	564,130

（支出）

区分	項 目	金 額（円）	左のうち 助成対象金額（円）
直 接 経 費	人件費	105,000	100,000
	謝金（相談会）	180,000	152,500
	謝金（同行支援）	227,000	200,000
	その他（会場費等）	41,690	39,500
	小 計	553,690	492,000
間接経費（一般管理費）		10,440	8,000
合 計		564,130	500,000